

通学路安全対策箇所報告書

年度	番号	危険箇所
3・6	1	町道須部都橋線(須部都橋付近から田辺商事付近)

■危険箇所の状況

役場前から市北、赤川、市南方面に向かう町道。田辺商事側の歩道が狭いため、市南方面から登校する児童生徒は、一度役場側に横断する必要があるが、役場前まで信号機及び横断歩道がないため、横断が危険であり、役場前の路上駐車も多く更に危険が増している。須部都橋付近はカーブで見通しが悪い。また、国道275号線と並行して走る町道のため、国道が渋滞する場合などは迂回路として、走行する車両が多い。そのため、速度も比較的でており、トラックなどの大型の車両も多く、交通量が多い道路である。また、路上駐車が多く、危険である。

■写真



通学路安全対策箇所報告書

年度	番号	危険箇所
3	2	道道月形厚田線(旧知来乙駅踏切付近)

■危険箇所の状況

旧知来乙駅付近の道道。知来乙方面へ向かう道路の右側に歩道が続いているが、踏切付近には歩道がなく、車が通る際に危険を感じる。道幅が狭く、自転車で登下校する際、道端に寄ると水場に落ちそうになる。

■写真



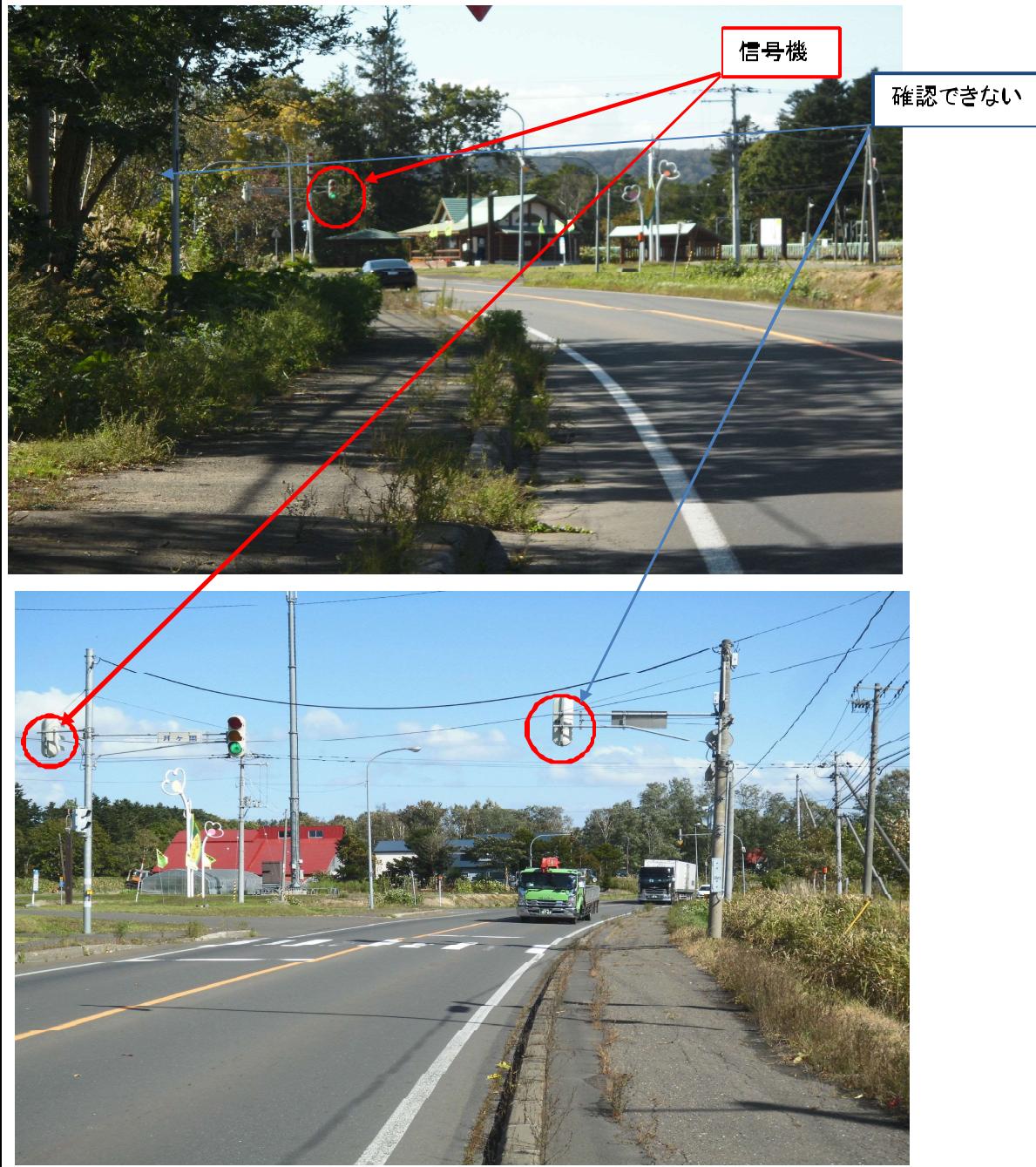
通学路安全対策箇所報告書

年度	番号	危険箇所
3	3	国道275号線の旧JR札沼線月ヶ岡駅前の手押し信号機

■危険箇所の状況

国道275号線を札幌方面に向かい、旧JR札沼線月ヶ岡駅前に信号機が設置されているが、カーブの100m程度先のため、木が影となって、信号機を見つけにくい。そのため、かなりのスピードで車両が通過する。手押し信号機だが、横断することに危険を感じる。

■写真



通学路安全対策箇所報告書

年度	番号	危険箇所
3	4	町道馬検場線(樺戸神社からクリーンテック(株)付近)

■危険箇所の状況

樺戸神社からクリーンテック株式会社付近の町道。歩道がなく、大型トラックの出入りも多いため、危険である。

■写真

